News Release

東武トップツアーズ

2026 年 11 月 27 日

# 「AX×共創」で事業構造の変革を成長のエンジンに 未来を見据えた組織改正を実施

**2027 年 1 月 1 日付で「事業共創・AX 統括部」「イベント・MICE 事業推進部」「地方誘客インバウンド担当」等を新設し、地域創生・東武グループ連携・インバウンドの推進体制の強化を図る**

東武トップツアーズ株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：百木田康二）は、急速な事業環境の変化を成長の機会と捉え、持続的な成長と企業価値の向上を実現するため、2027 年 1 月 1 日付で組織改正を実施いたします。生成 AI をはじめとする技術革新や外部との共創、拡大する MICE 市場や訪日インバウンド需要といった事業機会を確実に捉えるべく、営業統括本部内に「事業共創・AX 統括部」および「イベント・MICE 事業推進部」を新設します。あわせて、DX ソリューションの推進、官公庁・地域創生事業の一体化、東武グループ連携、地方誘客インバウンドの各領域においても組織再編・機能強化を行い、事業構造の変革と地域課題の解決を一層加速してまいります。

## 『事業共創・AX 統括部』の新設

生成 AI などの技術革新や人口減少、観光産業の構造変化など、事業環境はかつてないスピードで変化しています。こうした変化を成長の機会とするためには、自社の取り組みに加え、外部の技術や事業を積極的に取り込むことが重要です。

この度、営業統括本部内に「事業共創・AX 統括部」を新設し、CVC（コーポレート・ベンチャー・キャピタル）の設置を視野に入れた業務提携、AX（AI トランスフォーメーション）の推進を担います。国内外のスタートアップやファンドパートナーとの連携を通じて先端技術や新たな事業へのアクセスを確保し、地域課題の解決につながるサービスへと展開してまいります。

また、新規事業の研究開発を担う「未来共創ラボ」と連携し、技術検証から事業化・提携までを一体で推進することで、AI を起点とした新たな事業・サービスを共創し、強靭な事業ポートフォリオの構築を目指します。

## 『イベント・MICE 事業推進部』の新設

国際会議や国際大会、大規模イベントの開催が全国で相次ぎ、MICE 市場は今後も拡大が期待されています。当社はこれまで、多くの国際的な大会・イベントに携わり、豊富な知見とノウハウを蓄積してまいりました。

この度、社内に分散していた大会・イベント、MICE、法人向けマーケティングの 3 機能を統合し、地域創生・ソーシャルデザイン推進部と並ぶ部署として「イベント・MICE 事業推進部」を新設いたします。部内には「イベントプロデュース担当」「MICE ソリューション担当」「コーポレートマーケティング担当」を置き、企画から輸送・宿泊・運営までをワンストップで提供する体制を整えます。

全国の支店と連携して国際大会・国内大規模案件や企業 MICE の獲得を強化するとともに、蓄積した経験を次の国際大会・大型案件へとつなげ、より付加価値の高いサービスを提供してまいります。

## 『DX ソリューション推進担当』への改編

2025 年 1 月に設置した「DX・Web3.0 推進室」を「DX ソリューション推進担当」に改編いたします。先端技術の知見を活かしながら全国の支店に伴走し、自治体や企業の課題解決に資する DX ソリューションの提案・実装を強化することで、「地域ソリューション企業」への転換を加速してまいります。

## 『地域創生・ソーシャルデザイン推進部』と『官公庁事業部』連携による体制強化

官公庁事業部を地域創生・ソーシャルデザイン推進部の傘下とし、官公庁・自治体向けの事業と地域課題解決の事業を一体的に推進いたします。官公庁案件で培った企画・運営ノウハウを全国の事業所へ展開し、地域創生への貢献を一層高めてまいります。

## 『東武グループ事業推進部』へ改称し事業領域を拡大

「東武沿線事業推進部」を「東武グループ事業推進部」に改称し、東武鉄道沿線にとどまらず、東武グループ各社との連携へと事業領域を拡げます。

部内を「事業開発担当」「受託事業運営担当」の 2 担当体制とし、浅草・日光をはじめとする東武沿線の新規事業開発を推進するとともに、当社の全国ネットワークを活かして、グループ全体の送客・誘客や共同企画を拡大してまいります。

## 『地方誘客インバウンド担当』の新設

2025 年の訪日外国人旅行消費額は約 9.5 兆円と過去最高を記録し、インバウンド市場は今後も拡大が見込まれています。一方で、訪日旅行者の都市部への集中が課題となっており、地方への誘客促進が求められています。

この度、インバウンド事業推進部に「地方誘客インバウンド担当」を新設し、全国の事業所と一体となって、訪日旅行者の地方への誘客と受入環境の整備を推進いたします。法人・海外エージェント向け営業を担う「コーポレートインバウンド担当」との 2 担当体制により、インバウンド事業の成長と地域経済の活性化を両立してまいります。

当社は、中期経営計画に掲げる「付加価値の創造」「生産性の向上」「Well-Being の実現」に向け、変化を成長の機会と捉えた事業変革を推進し、お客さま、地域、そして社会に新たな価値を提供してまいります。

以上

報道関係の方からのお問合せ
東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当　TEL:03-3622-6215